

---

## 研修のしおり(楠こもれびの郷)

---

### 1. 研修の全体概要

<楠こもれびの郷>

・研修の目的：食農体験の普及を目的とし、畜産、農業、地域連携における考え  
方と、食・体験ビジネスの展開を学習する。

・楠こもれびの郷の概要：楠地域の農林産物や農林産物を活用した加工品・特産  
品を販売し、あわせてこれらを食材として提供する農産物直売所・農家レストランを  
整備することにより、地域農家の所得の増大と就業の場の確保し、農業振興と地域  
の活性化を図ります。都市農村交流事業を展開することで、都市住民への憩いの  
場や自然環境・農村文化教育の場、農業技術取得の場を提供します。

さらに、農業研修を行い、地元農家の生産意欲や生産力向上に資するとともに、新  
規就農希望者への農業教育習得に寄与します。

### 1. 食農体験ソムリエ(Beginner class)の資格を取得するための2日間の研修

#### 1日目 食農体験セミナーin宇部

1月26日(木) 13:30~16:30

〒757-0214 山口県宇部市西万倉1672 万倉ふれあいセンター 多目的ホール

#### 2日目 食農体験ソムリエ研修

1月27日(金) 10:00~18:00

〒757-0214 山口県宇部市大字西万倉 1662-1 楠こもれびの郷 万農塾 研修室

・ソムリエ希望受け入れ人数:30名まで

### 2. 参加条件

・20歳以上の男女 ・元気な方 ・学ぶ姿勢をお持ちの方

・食農体験を通じて農山村交流事業運営にご協力いただける方

※27日の昼食はお弁当をご持参いただくか、楠こもれびの郷内の「農家レストラン  
つつじ」または「古民家倉」をご利用ください。

### 3. アクセス方法

車 : 下関方面から 山陽自動車道 埴生インターから 20分

山口方面から 山陽自動車道 宇部インターから 30分

電車 : JR 宇部駅から船鉄バス 船木行 20分 船木バス停乗り換え

楠こもれびの郷経由便コミュニティバス 5分

#### 4. 研修スケジュール

	時間	内容	場所
(1/27)	10:00～ 10:10	オリエンテーション ブランド総合研究所 田中 章雄 氏	楠こもれびの郷 万農塾
	10:10～ 10:55	座学:安心・安全 山口県予防保健協会 食品環境検査センター 食品検査グループ サブリーダー 辻野 弘晶 氏	
	11:00～ 11:50	座学:地域資源の活用法 おおむら夢ファームシュシュ代表取締役 山口 成美シニアソムリエ	
	12:00～ 13:00	昼食休憩	
	13:00～ 13:50	座学:農と食 ブランド総合研究所 田中 章雄 氏	
	14:00～ 14:50	座学:接客 ボアブラン 池田 美和子 氏	
	15:00～ 15:50	座学:体験プログラム作成 ブランド総合研究所 田中 章雄 氏	
	16:00～ 16:50	実習:体験プログラム実習 シニアソムリエ 河村&島谷	
	17:00～ 17:50	実習:テーマ別実習(そばうち) 楠地区生改連 そばの会	
	17:50～ 18:00	修了・課題について	

#### ※注意事項

- ・研修の内容、特に体験プログラムは予告なく変更になる場合がございます。
- ・オリエンテーションに間に合うよう十分時間に余裕をもって来場ください。
- ・楠こもれびの郷にてソムリエ研修を実施する上で生じる費用、トラブル、事故、事件等について応募者が責任を持つものとし、弊社、食農体験ネットワーク及び株式会社ブランド総合研究所は一切の保証・責任を負いません。

## 5. 持参する物

- ・エプロン、三角巾、手拭きタオル
- ・ご所属先の名刺、施設概要等

## 6. 研修詳細

### (1)オリエンテーション

ソムリエの概要や食・農体験の現状、研修を通じて理解していただきたいこと等を説明。

### (2)安心・安全

「食の衛生」「保険について」など、必要最低限の安心・安全の講義。

### (3)地域資源の活用法

おおむら夢ファームシュシュ代表取締役でシニアソムリエの山口成美氏から、シュシュの事例紹介、地域資源の活用の仕方、観光面などについて講義。

### (4)食と農

ブランド総合研究所 田中章雄氏から農と食についての講義。

### (5)接客

接客全般（座学・演習）についての講義。

### (6)体験プログラム作成演習

マニュアルを参考に、体験プログラムの作成の仕方、考え方を学ぶ。

### (7)テーマ別演習・体験プログラム実習

各施設のテーマに合わせて体験プログラムの実習を行う。

### (8)課題→研修終了後・アンケート用紙の配布、プログラム作成シートの配布

- ①1日の研修、実地研修を通じて、気づいたこと・学んだことの感想。
- ②郵送課題:研修で学んだことを活かして体験プログラムを作成し、どのように展開していくかについて、2000字程度の作文。